

国防は最大の
福祉である
初代会長 故 高橋季義



國の支え

(故中井信夫元大阪府議会議長・95才)

関西防衛を支える会
(略称・関防会)
〒542-0081
大阪市中央区南船場3-11-10
心齋橋太陽ビル7階
TEL 06-6241-1124
発行人 濱野晃吉
編集人 新川貞敏
印刷所 (株)新聞印刷

第50号

(春季号)

平成24年4月1日(日)

(皇紀2672年)

(大正紀元101年)

(昭和紀元87年)

日米共同指揮所演習の概要と意義について

関西防衛を支える会の皆様には、日頃からの国民の皆様に對する国防意識の高揚及び防衛基盤の育成、また、我々自衛隊の活動に對する積極的な協力と支援に對し、中部方面總監として深く感謝申し上げます。中部方面隊は、平成24年



1月24日～2月6日の間、同方面隊指揮所演習以下、伊丹駐屯地において日米共

「YS61」と表現させて頂き、

「YS」の概要

Y Sは陸上自衛隊と米国防衛省及び米海軍が共同による指揮幕僚活動を通じて、日米相互の連携要領を演練できる最大規模の演習であり、その内容は日米共同で指揮官及び幕僚の活動をコンピュータを用いて審判しながら訓練するものです。

本訓練は、自衛隊側約4,500名、米軍側は、統裁官・太平洋陸軍司令部及び日米陸軍司令部とそれぞれ調整を進め各種計画を作成して参りました。

また、本演習を通じて、日米の絆がより一層深められ、その信頼関係がより強固となり、安全保障環境の安定に寄与できたものと確信しております。

今後とも、日米間の信頼関係の向上を図ることができ、多くの成果を得ることが出来ました。

最後に、演習を通じて、日米間の信頼関係の向上を図ることができ、多くの成果を得ることが出来ました。

日本側 実施部隊等



中部方面總監
陸将 荒川 龍一郎

【実施部隊】

中部方面總監部
第3師団
第10師団
第13旅団
第14旅団
方面直轄部隊等

約4,500名

米国側 実施部隊等



米太平洋陸軍司令官
中將 フランシス・J・ワーシンスキー

【実施部隊】

米太平洋陸軍司令部
在日米陸軍司令部
米第8軍
米海兵隊等

約1,500名

中部方面總監

陸将 荒川龍一郎



陸上自衛隊は、YSを昭和56年度から毎年実施しており、中部方面隊が担任するのは5年ぶり3回目となりました。

また、演習部隊、統裁部による日側のみの3度に行われる準備訓練を経て計画を具体化して不備事項の是正等を図る等、段階的に長期間にわたる準備を逐次に進めて参りました。

最後に、演習を通じて、日米間の信頼関係の向上を図ることができ、多くの成果を得ることが出来ました。

最後に、演習を通じて、日米間の信頼関係の向上を図ることができ、多くの成果を得ることが出来ました。



大型スクリーンを見ながら戦況を分析判断指揮する日米の両司令官

●日米安全保障体制に資する共同訓練の意義
このような我が国周辺における不透明・不確実な情勢の中、自衛隊と米軍による共同訓練はますます重要となり、その成果は日米関係の更なる強化、ひいてはアジア太平洋地域における安全保障環境の安定に寄与し得るものと言えます。

●YSの意義
YSは日米共同して作戦する場合の戦術技量や相互信頼性の向上を図ることができ、日米安全保障体制の信頼性向上にとって非常に意義深いものといえます。

●YS61への取り組み
YS61の実施に当たり、中部方面隊としての取り組みについて紹介いたします。

互運用性及び日米安全保障体制の信頼性向上を図ることができ、多くの成果を得ることが出来ました。

最後に、演習を通じて、日米間の信頼関係の向上を図ることができ、多くの成果を得ることが出来ました。

第36回

関防会の歴史勉強会 中島サロンのご案内

日時 平成24年4月14日(土曜日)
午後4時から
講師 黄諸侯氏
(台北駐大阪経済文化辦事處・處長)
演題 日台関係の今後(仮題)
会費 5,000円(含む飲食代)
備考 處長に万一、本国から召喚があった場合は変更あり

会場 錦城閣 ☎06-6941-2185
地下鉄谷町線、京阪電車天満橋駅下車直上
キャッスルホテル3F(中国料理店)

日時 平成24年6月9日(土曜日)
午後4時から
講師 中司 宏氏(元枚方市長)
演題 冤罪の方程式を語る
備考 昭和31年枚方生まれ、府立寝屋川高校卒、早稲田大学、産経新聞入社(自民党担当記者)、平成7年・枚方市長初当選、19年・4期目当選、この年官製談合の名の元に大阪地検に逮捕される。現在不当逮捕として最高裁に上告中
会費 5,000円(含む飲食代)

備考 自由出席ですが下記へFAXを頂けたら幸いです FAX 06-4302-5187 (関防会)

第37回

第15回・関西防衛を支える会 定時総会の御案内

日時 平成24年5月27日(日)
会場 ホテル・グランビア大阪20F「名庭の間」
(大阪駅直上)
総会 14:00~14:40
講師 酒井 健元北部方面總監(防大19期)
演題 「防衛雑感」
時間 15:00~16:30
懇親会 17:00~19:00
会費 10000円(当日受付にて)
出欠 5月15日(火)迄 FAX 06-4302-5187へ

こんにちは、高橋史朗です。今から30年前にアメリカの日本占領当時の機密外交文書が公開される、と噂する新聞記事が出ました。それで意を決してアメリカに留学し、それを読み解く作業に没頭しました。当時、年間百枚しかコピーできない時代だったんですが、斜め読みで240万ページほど読破し、筆写した資料だけでも段ボール箱で10個ほどになりました。神道指令、教育勅語などの占領下で実施された様々な政策の資料を発見し、今日に至っております。

時の中曽根総理が240万ページものGHQの機密文書を研究した男がいると、伝え聞かれ、政府の臨時教育審議会の専門委員に委嘱されました。当時34才で新進鋭と言われましたが、もう61才になりました。毎週3時間総理府で教育制度改革議論に参加させて頂きました。が、其の際、果たして制度を変えれば、仕組みを変えれば、法律を変えれば本当に子供が変わるのか？という疑問を持つようになりました。今、大阪で新しい教育行政の仕組み、新しい都構想が論じられていますが、本当に子供が変わるのか、教育委員会が変わるのか、しっかりと見据える必要があると思います。

校長と教諭は監督と

選手の関係

あるテレビ番組で、東京の校長が、国旗・国歌の是非について職員会議の多数で決めるべきだという話をしていますが、校長と教諭は「監督」と「選手」の関係です。とんでもない話で、例えば野球の試合をするときに、ヒットエンドランにするか、バンドにするかを監督が選手と協議して多数決で決めるなどでは試合は成立しません。校長と教諭は人権においては平等です、しかし、当然に縦の秩序があるわけです。そんな当たり前の事が教育現場では解っていないのです。

3年前に当時の(大阪の)橋下知事とテレビで御一緒する機会があり橋下知事の依頼で大阪府の教育委員にもなりましたが、私は以前から「出る杭ネットワーク」を提唱していますが、出過ぎた杭は打たれない、と思っております。橋下さんを始め大阪維新の会の方は「出る杭」のモデルになっていますので、応援をしたい、と本日馳せ参じました。先日、テレビの朝生(あさなま)番組で橋下さんが反対勢力に対して完膚なきまでに論破しておられました。あれを見て、大丈夫だとは思いましたが、教育雑誌を見ると橋下批判、教育条例批判で染められています。私は不当な風が吹いていると感じています。国立教育研究所の元幹部が我が国はファシズム(ハシズム)になる、独裁体制を目指す運動だ、と言い、文部科学省は(条例案に)違法性がある、等と指摘しました。しか

これらの批判は教育基本法に基づき、教育振興基本法の中にきちっと教育目標を明記することで合法性についてはクリアしています。

破壊的教育改革とは

この度、大阪市、大阪府が推進している教育振興基本計画は、その教育目標がどのようになっているのか、そして施策の達成目標がどのようになっているのかが大事です。石原東京都知事と橋下さんは産経新聞で対談され、一致したのは「破壊的教育改革」です。この破壊的教育改革を初めに提唱したのは中曽根総理で、中曽根さんが石原さんに提言したのです。その意味は、行政は連続性、即ち一貫性と継続性が必要と言いますが、その延長線上に於いて国を変える事ができるのか？と言いつつ変えられない。その為に破壊とは、建設のためであり部分改革や



なぜ教育基本条例か
授 明星大学 高橋史朗先生と考える

の理由は、「過度」の競争を煽るでした。では「過度」の競争はどうか、と問題提起をしました。なぜ、大阪維新の会の条例が必要かと言いますと、日本の教育は平等と云う事を履き違えています。世界を見ますと教育の機会均等と云うのはどこでも言われています。これは保証されなければならない。ところが日本の戦後教育は、どの国でも行われている能力や適性に合わせた教育は差別につながる、と言いつつ誤った平等主義になったのです。これは男女の別が差別になるという「ジェンダーフリー」の考えにつながります。

「教育基本条例」の

早期制定を求める

〈要旨〉

明星大学教授 高橋史朗

と全米を説得して廻ったのです。アメリカが教育の再武装しなければ、と言っているときに日本では「ゆとり教育」と云う名の下のほとんど学力が低下して行ったのです。その「ゆとり教育」の名の下に学力が低下し「平均」の意味が理解できない大学生が27%もいる。大阪府立大学では7年前から新入生に数学のテストを実施しているが、表やグラフを読めない学生が多く授業にならない、そこで文系学生に数学の必須化を課しています。なぜそうなったのか、今、大学はAO入試や推薦入試のように、基礎学力がなくても入れるようになった。昨年ハーバード大学の大学院へ留学した日本人はゼロだった。私が留学した頃と違い留学しようとする日本人は韓国人や中国人よりも少ないのです。世界に発信しようとする日本の若者が居なくなり、このままでは日本が危ないのです。

大阪維新の会が作った教育基本条例では「教員組織と教育行政に住民が一切の影響力を行使出来ない、と言う事ではない」と謳っています。ところが実際は政治的中立の名の下に、日教組の独裁体制に対して住民が関与出来なかったのです。例えば、愛国心、郷土愛と言ふ条例案が事務局で削られている。教育行政の主体は過去の教育を引きずり、反省がないのです。つまり新しい建設とは過去の総括、反省というものを踏まえていなければならないのです。

過度の競争か、適度の競争か！

私が埼玉県の教育委員長の時代、埼玉県知事は学力テストを公開すべきだと云い、私も公開すべきだと言いました。しかし教育委員会はほぼ全員反対しました。反対

上を向かせるか、ここが大事なところ。大阪市の志水教授が学力の要因調査を発表しましたが、それは学力低下に影響を与えているのは「地域の格差」即ち「都市と田舎の格差」や「親の年収による『経済格差』ではなく、「家族の繋がりが」「地域の繋がりが」「教師との繋がりが」が深いほど学力が高い、と言います。なぜいっても福井県、秋田県が学力全国トップか？、それはこの3つの要素が高いからです。このような繋がりを深める事が大事な点です。もう一つは、人生を切り開き、社会参加する人間力、つまり自立する力、人間関係構築の能力、自分を抑制する力も学力の重要な要素です。

国際化とはオンリーワンである

国際会議の場で、ある外国人が「日本にとって国際人になるという意味は？」と問われた。日本語では国際人になるという自動詞で成り立っているが、英語では違っています。インターナショナルイズは他動詞です。フランス人にとっては「フランス文化を理解させる」「フランス人の方向に変えて行く事が国際化なのです。国際人という言葉は、自国の歴史・文化をしっかりと認識して、自国にはない他国の良さを知り世界の中の日本を理解する。オンリーワンでありナンバーワンではない。国際人になるという言葉はオンリーワンをしっかりと認識し説得力ある自己主張ができる事が大事なポイントなのです。グローバルリーダーとはそういう事です。

も大きな変化は何ですか？、と問うと、「家族が崩壊した」と答えます。つまり家族が減り、福祉が栄えた、言うことになりません。これが日本が目指す社会なのでしょうか？。個人優先の価値観から家族を大切にしよう、と、東日本大震災の被災3県の新成人がアンケートに答えたアンケートの答が「家族・絆」です。教育の改革はモグラ叩きでは追いつかない、対処療法ではなく根本から見直さなければならないと思います。日本再生、教育再生は、そこに踏み込まなければならない。



福祉が栄え家族が減ぶ

私が教育は「親に責任がある」と言いつつ反論されます。親に責任がある、と言いつつ親にストレスが溜まって虐待が増える、と反論されます。育児と介護は社会が担うのが今の時代の要請だと言われま。しかしそれには順序があるのです。公が担うのは、まず「自助」努力があって、家族ができる限り担い、担えないものは地域でサポートする「共助」、それでも担えないものは国や行政が行う「公助」、これが順序です、と。

御入会の御願い

関西防衛を支える会では会員募集中です御入会御希望の方は下記口座にお振り込み下されば会員となります

- 郵便振り込み
- 口座番号 00960-2-137035
- 口座名 関西防衛を支える会
- 三井住友銀行守口支店
- 普通口座 1261314
- 口座名 関西防衛を支える会
- 一般会員 年会費 3000円
- 維持会員 々 10000円
- 法人会員 々 20000円

* 1口以上何口でも申し受けます。
銀行振り込みの場合は小会まで住所など御連絡下さるようお願いいたします。(振り込み用紙には住所の記入が無い為、以後のご案内が出来ませんので)。
* 会計年度は 4 / 1 ~ 3 / 31 です

*編集部
さる2月25日、大阪維新の会・府市会議員48名、その他の議員25名、一般参加者120名を集めた「教育基本条例早期制定を求める会」実行委員会主催での講演録を主催事務局・増木氏が記録したものである。(於・十三研修センター)

(文責・増木重夫)

YS-61(日米共同指揮所演習)が陸上自衛隊中部方面隊で実施された。YSとはヤマサクリンの意であり、陸上自衛隊のシンボル「桜」と在日米軍のシンボル「富士」「山」を合わせて命名されている。来日した米軍将兵を各家庭に招いて歓待するホームビジット

と云う交流歓迎会がもたれているが、関西防衛を支える会にも受け入れの打診があり、前回は続いて今回も参加させて頂きました。前回(平成19年)は米軍女性兵士の「ハグ」にびっくりして日本男児として照れ臭いやら、嬉しい?やらの思いをしました。今回も男性3名をお招きして昼食をともにしました。寿司、サイコロステーキ、クリーマココロケ、鶏のカラ揚げなどと、ビール、ワイン、

清酒、シヤパニーズスコッチ(焼酎)を用意しました。今回来宅して下さった3氏は、共にイラク派兵の経験者で、その内の1名はアフガンに2度派遣されました。彼らはあまり飲食物に手を付けなかったのですが、その戦地での話が印象的でした。

玄関に日米両国の国旗を掲げて、ウェルカム(写真を御参照下さい)と掲示してましたら近所の人達から「何事ですか」と聞かれて、日米安保・国防のPRをするのも楽しい一齣でした。プレゼントの交換もあり、御満足頂けたかなと、時間一杯歓談しました。

YS指揮所演習には陸上自衛隊を中心に海自、空自の参加約4500名、米軍約1500名の寝食を賄うために総監部の至るところ

に緑のテントを張り、その準備だけでも3カ月を要したそうです。また食事も朝昼晩と各4000食が必要となります。

とくに伊丹は他の総監部と比べて敷地面積が狭いため、駐車場まで使用してました。雨水排水の為の溝を掘り、テント内にはベニヤ板を敷き詰め、特に日米両軍の情報集約・検討に必須の電子機器の大掛かりな設置状況は、相互理解と意志疎通を深める最大の目的があるのでは、と思いをしました。

このように中部方面総監部での訓練見学を許されましたが、かかる大規模な演習こそ、国家の安全を守る原点と感ずる次第です。

日米の絆を支える

常任理事 赤阪昇三



左から2人目赤阪氏



赤阪邸玄関



紀元祭に参列した関防会員(2月11日、檀原神宮)



練習艦「かしま」艦長・佐々木輝幸一 佐と姫路西高校、北大から幹部候補生学校を先週卒業して実習航海中の山根喬子三等海尉を艦上パーティーで囲む関防会女性陣(3月23日)

第3回 関防会創設15周年記念 日本の詩情・熱血歌唱祭

主 演 陸上自衛隊中部方面音楽隊他
海ゆかば、抜刀隊、軍艦行進曲、出征兵士を送る歌
父よあなたは強かった、加藤隼戦闘隊など多数

期 日 7月8日(日曜日)午後1:30開演

会 場 大阪国際交流センター・大ホール
〒543-0001 大阪市天王寺区上本町8-2-6
地下鉄谷町線・谷九駅から南東に徒歩10分
近鉄上本町駅から南へ徒歩5分

入 場 無料(入場整理券をお求めの方は下記へ)
往復ハガキに住所・氏名・年令・職業・電話番号
明記の上、1枚のハガキで1名様。5月15日必着。
〒542-0081 大阪府中央区南船場3-11-10
心斎橋太陽ビル7F 関西防衛を支える会
(未就学児童はお断りします、応募多数の場合は
抽選になります)



堺大浜埠頭に入港した練習艦隊司令官淵之上英寿海将補と実習幹部を囲む関防会員(3月22日、於・上六都ホテル)

死んでたまるか!!

田幸教授(琉球大)開発の特許商品!!
沖縄モズクと北海道産真昆布がニアシの
純粋フコイダンダブルで配合!!
生活習慣病が気になる方に...

Fucoidan Z
フコイダンZ

【フコイダンZ】150粒(25~50日分)25,000円
お試し用30粒入り2,000円と
お徳用350粒入り50,000円もあります。

Beauty Health Laboratory
ビー・エイチ・ラボ
〒553-0006 大阪府福島区吉野4-19-10
TEL(06)6462-5820 FAX(06)6462-5824
携帯・PC共通 http://bh-labo.net

**送迎車両の運行と管理は
安心・安全の弊社へ!**

人員送迎の
・乗 用 車・ワンボックス車
・マイクロバス・大型バス
運転請負の専門会社

社団法人 日本自家用自動車管理業協会[正会員]
株式会社 **サンワ運行委託**
フリーダイヤル 0120-77-5645
URL http://www.sanwa-drivers.co.jp/
一本社一
〒570-0032 大阪府守口市菊水通2-19-1(菊水第二ビル)
☎06(6993)5645 FAX06(6993)5644
神戸支社 ☎078(652)5645/京都営業所 ☎075(695)6645

後編 記集

関防 フォトフラッシュ

隊)のように矮小化されて響く。往時の方面軍司令官には麾下十数万の将兵がいた。現代風に云えば中部方面軍司令官閣下から貴重な日米共同指揮演習の片鱗を聞かせて頂いた事になる。因に総軍の司令官は陸軍大將であり、さしずめ陸上幕僚長にあたる。

*高橋史朗教授の講演会に、大阪府会議員を始め各市の議員80名が聴講に来ていた。講演会を設営した増木重夫氏の夫唱婦隨での主権国家復活を目指す努力に感謝。

*南口龍一氏は英語の教諭である。授業の前に10分ほど帝國陸海軍のエピソードを生徒に話すと、生徒達は眼を輝かせて聞き入ると云う。為に校長からチョコチョコ注意を受けるらしい。氏の曰く、この社会的的授業が脳の活性化を招き英語力の進捗著しいと語る。今回、図らずも高橋氏の講演録と一致して教育改革特集のようになった。(新)

*帝國陸軍の戦闘組織は、小隊・中隊・大隊・聯隊・旅団・師団・軍・方面軍・総軍となっていた。今回寄稿頂いた中部方面隊陸将(陸軍中將)・荒川総監は旧軍と比較すれば、方面軍の司令官である。それが「中部方面隊」と呼称されているために「消防隊」救急